

世界の異常気象の情報をより速やかに提供します
～「世界の異常気象速報（臨時）」の提供開始～

社会に大きな影響をもたらす可能性のある顕著な現象が世界で発生した場合に、気象の実況資料を中心とした情報をとりまとめ、「世界の異常気象速報（臨時）」として速やかに発表します。

社会経済活動の国際化により、世界各国で発生する異常気象が、その国だけでなく日本の社会経済活動にも大きな影響を与えるようになってきています。このため、異常気象の影響に迅速に対処できるよう、従来の情報提供（注）に加え、新たに気象の実況資料を中心とした「世界の異常気象速報（臨時）」（以下、臨時情報）の発表を開始します。

臨時情報は、社会に大きな影響をもたらす可能性のある顕著な現象が発生した場合に、従来の定期的な情報を待たずに速やかに発表する情報で、本日、運用を開始します。

なお、臨時情報を発表した場合であっても、実際に社会に大きな影響をもたらした場合には、これまでと同様に特徴や要因を詳細にまとめて、追加情報として報道発表を行います。

「世界の異常気象速報（臨時）」のページ

<http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/monitor/extra/>

（注）現在、気象庁は、世界の異常気象に関する情報として、気象の実況資料や被害情報を定期的（週ごと、月ごと、季節ごと、年ごと）に発表しているほか、実際に社会に大きな影響をもたらした現象については、特徴や要因をまとめて報道発表を行っています。

定期的な情報・報道発表資料なども掲載する「世界の異常気象」のページ

http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/monitor/extreme_world/

本件に関する問い合わせ先：

気象庁 地球環境・海洋部 気候情報課 異常気象情報センター
03-3212-8341 内線 3157